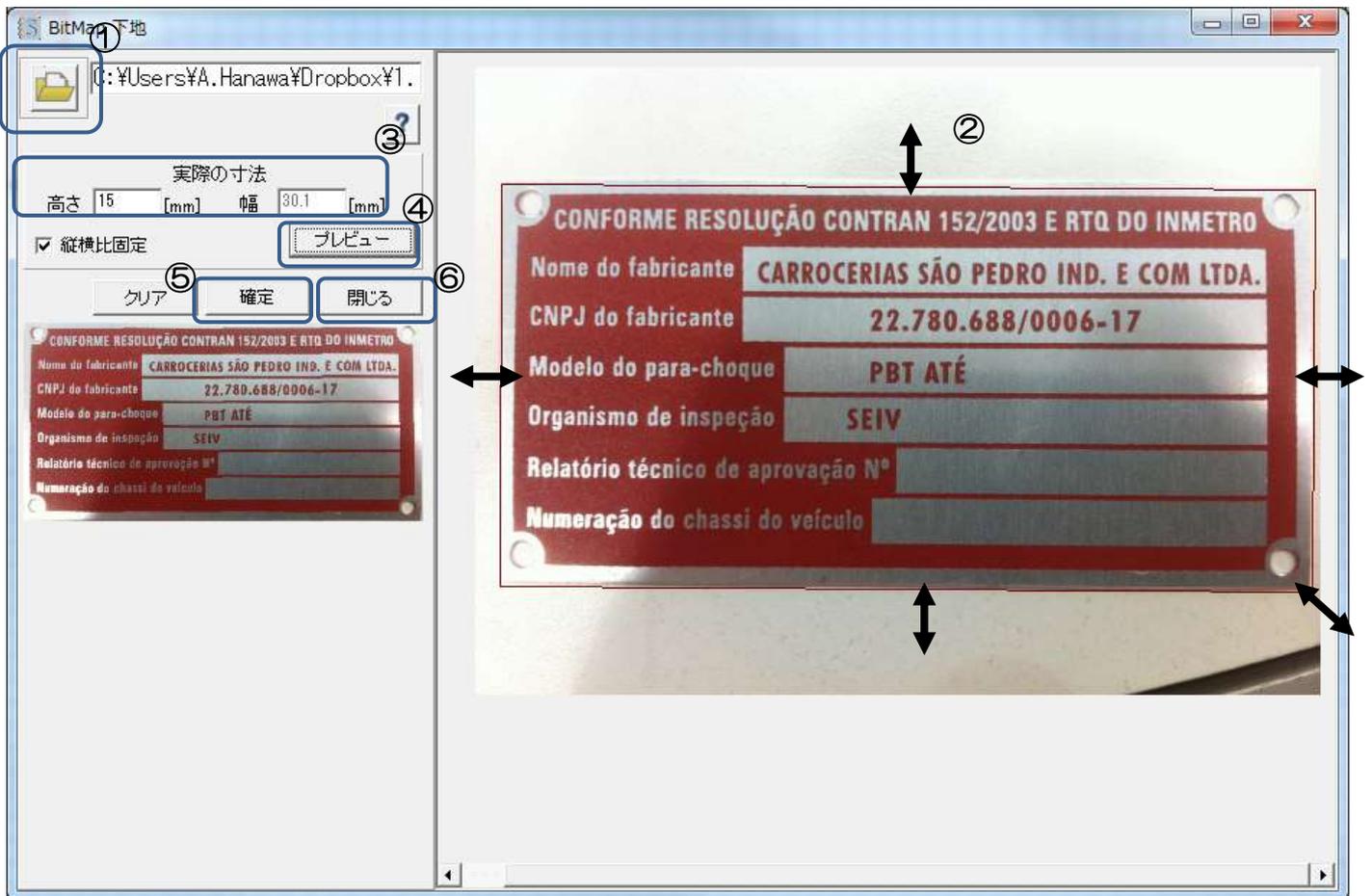


## 下地 BMP 編集機能

メニュー → ビュー → テンプレートレイヤー → 拡張設定 → 下地 BMP 編集

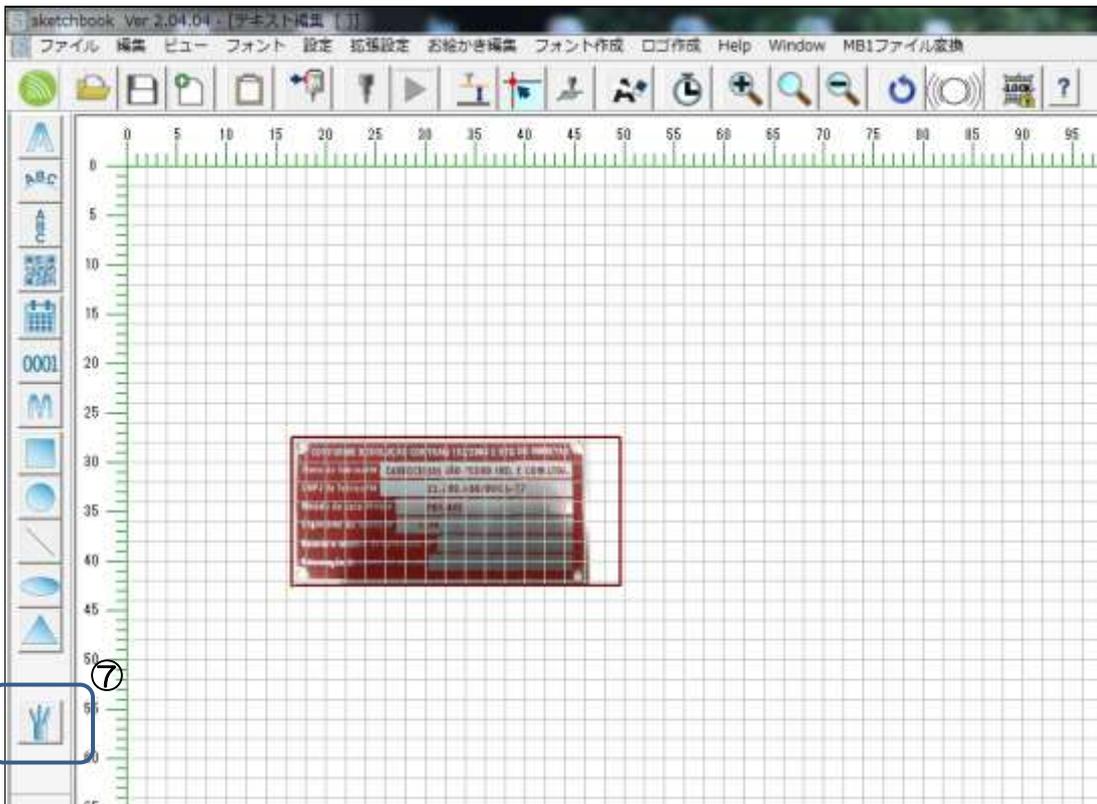
下地（BMP 又は JPEG データ）を表示させ、フィールドの位置決めを行うことができます。銘板等の打刻位置、位置決めに便利な機能です。



## ---設定方法---

1.  アイコンをクリックして、ビットマップ（BMP）データ若しくは、JPEG データを開きます。
2. データ読込後、画像内のデータをクリック&ドロップにてトリミングします。上下左右の枠と右下（角度）を調整して、データの大きさに合わせてトリミングして下さい。
3. トリミング後、データの実寸法を入力します（縦横比固定の場合は、高さ寸法のみ入力して下さい）。
4. **プレビュー**ボタンをクリックします。左下にトリミングされたデータが表示されます。
5. プレビューデータを確認後、**確定**ボタンをクリックし、データ（\*bml）を任意の場所に保存して下さい。
6. **閉じる**ボタンで画面を閉じます。
7. テンプレートレイヤー画面から、図形アイコン内の  アイコンをクリックします。プレビュー内でフィールドを作成し、先ほど保存した bml データを取込みます。取込後、打刻ウィンドウと bml データを合せて、位置決めをして下さい。

**\*打刻する際は、必ず、ピンの原点位置とプレビュー上の原点位置を合せて下さい**



8. メニュー → ビュー → テキストレイヤー に戻り、図形アイコン内の  をクリックすると、下地に bml データが表示されますので、下地の画像上にフィールドを作成して下さい。

